

# 消費者講座開催

子どもの足は成長とともに、変わっていくので、よく観察しつつも、O脚・X脚などを気にしそぎない方がよい。いい足をつくるためにも、裸足で砂場や芝生で遊ぶ。幼児・子どもの足は2歳くらいまでは年間2センチ、その後は1センチ程度大きくなる。8歳くらいまで骨格が変化し、女性は16歳、男性は19歳あたりまで成長する。

12歳くらいまでは3ヶ月に一度は靴底の減り具合をチェックする。発汗も多く、晩では汗が乾かないで、3足くらいを履

ている。体全体の骨206個のうち4分の1を足の骨が占めており、内側、外側の縦アーチと横アーチが体重を支えバランスを保っている。ところで、同じ23センチでも、子どもと大人の靴は同じなのか？子どもの骨は中足骨の長さが違うことから、足部の位置が違うため、子どもはやはり子ども靴を履くべきである。

きまわすとよい。学校の上履きはバレーシューズだが、本来はもう少しクッション性の良い厚めの底材が望ましい。制靴は均一で個人の足には合わせにくい。

は28人のうち、10人程度の手が上がった。購入するときは主治医ならぬかかりつけをみつける。子ども好きの販売員なら親身になって足や歩き方の癖を見分

シユーフィッターの皆  
住所・勤務先等変更  
生じた時は必ず協力  
でご連絡を願います

買つたら、大人では2センチ大きな靴を買った計算になる。詰め物を靴の前部に入れないこと。  
シユーフィッターという言葉を知っていますか? という質問に

保護者に向けた講座は初めてであったが、とてもわかりやすい内容、と好評だった。談できる店がなく、紹介するのは難しかった。

なじは親が手本を示すこと。親がやらないことは子どももやらないし大人になつてもやらない。履くのが楽な靴は、歩きにくい、脱げやすいに通じる。

子どもの足は柔らかく、痛みを感じにくいで、痛みを訴えたときにはかなりの負担。ファッショングだけで選ばず、多少費用がかかつてもジャストフィットにいい靴を購入する。大きめを買がちだが、1センチ大きな靴を

業界もきつい靴が原因でハンマー  
トウになると思っていたが、こゝ  
30年くらいでゆるい靴でそういう  
う事例が出てきている。靴はしつ  
かり締めるとこうと緩めてよい

となつた

入爪などのトラブル、妊娠中から出産後の靴について、産後はきちんととした足底板で外反母趾など変形した足を戻せる可能性があるなど、興味深い講義があり、最後の30分は質疑応答となつた。

する。

クロックスのサンダルを履かせていたが、やはり甲がしつかり締められるものがよいのか？ゆるめに履くものだが、足の形に近いところが優れているので、四六時中履くのでなければそれほど気にしなくていいのではないのか。

子ども靴を選ぶときにどうに行けばいいのか？という質問がやはりあつたが、子ども靴を扱う店が減っている。地域的にも子ども靴を扱う専門店で相

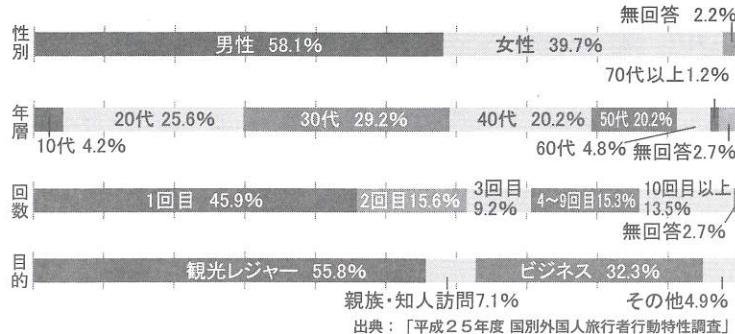
入爪などのトラブル、妊娠中から出産後の靴について、産後はきちんととした足底板で外反母趾など変形した足を戻せる可能性があるなど、興味深い講義があり、最後の30分は質疑応答となつた。

A black and white photograph showing a group of men in a room. One man in a light-colored suit is seated at a rectangular table, while four other men stand around it. A fifth man stands to the right, gesturing with his hands. To the far left, a whiteboard or sign is mounted on a metal frame, with the text "部長会" (Bundesrat) and "抽選会" (lottery) written vertically. The room has plain walls and a simple ceiling.

会終了後、同会場で行われた。出席の理事に協力をいたただき300枚の応募はがきを選び、当選者を決定した。当選者には、応募葉書発行店で利用できる5千円のお買い物券を発送する。

今回は、専門店1879通、大型店1654通、応募総数は35333通となり、昨年の96%となつた。一般専門店と大型店との比較では53対47となつた。





## 訪問場所（複数回答）

新宿・大久保	55.6%
銀座	48.4%
浅草	47.3%
渋谷	42.6%
東京・丸の内・日本橋	42.2%
秋葉原	37.4%
上野	35.0%
原宿・表参道・青山	33.0%
お台場・東京湾	28.1%
六本木・赤坂	26.4%
池袋	20.7%
品川	17.6%
築地	16.1%
新橋・汐留	13.6%
恵比寿・代官山	8.7%
墨田・両国	7.3%
吉祥寺・三鷹	6.2%
八王子・高尾	2.5%
伊豆・小笠原諸島	1.2%
その他	4.1%

## ★訪都者の属性(2013調査)

表のように男性が6割女性が4割で、年代は30代が最も多く次いで20代となる。訪都回数は初めてが45.9%2回以上との比率が53.5%である。目的は「観光・レジャー」が55.8%で最も多かった。目的は「観光・レジャー」が55.8%で最も多かった。

## ※訪都行動者の状況②

き、東京の状況を見る。  
2014年には訪日外国人の約2/3にあたる887万人が東京を訪れている。都内消費金額も8754億円にのぼっている。

## 国別訪問場所（複数回答）

## 韓国

新宿・大久保	53.5%
銀座	34.3%
渋谷	34.3%
お台場・東京湾	34.0%
東京・丸の内・日本橋	33.0%
浅草	30.3%
原宿・表参道・青山	29.6%
上野	28.2%
六本木・赤坂	25.6%
秋葉原	24.7%

## 台湾

浅草	64.3%
新宿・大久保	54.4%
お台場・東京湾	44.3%
上野	43.0%
東京・丸の内・日本橋	41.2%
原宿・表参道・青山	40.6%
銀座	39.6%
渋谷	33.4%
秋葉原	30.2%
池袋	28.8%

## 中国

銀座	69.1%
秋葉原	61.0%
浅草	57.0%
新宿・大久保	54.5%
東京・丸の内・日本橋	37.3%
上野	37.1%
池袋	28.1%
お台場・東京湾	28.1%
渋谷	27.7%
原宿・表参道・青山	24.4%

## 訪問して満足した場所

秋葉原	62.0%
銀座	52.8%
池袋	48.7%
原宿・表参道・青山	47.6%
新宿・大久保	46.6%
渋谷	46.0%
上野	26.7%
お台場・東京湾	20.5%
吉祥寺・三鷹	16.1%
新橋・汐留	8.2%
浅草	7.7%

## ★国別で訪問場所を見ると



## ★訪問して満足した場所

歴史的景観では、「浅草」が64.8%と多かった。

街歩きでは、「原宿・表参道・青山」が29.6%。「渋谷」28.0%。「銀座」22.3%。「お台場・東京湾」19.6%と比較的多かった。我々に影響のあるショッピングも全体的に高い水準にあつた。詳細は表のようになった。

栗原 やはり売り上げを見るのではなく、中身を重要視することと、しっかりととしたアイデンティティーを持つこの方が課題でしょう。

栗原 環境の厳しい中、小売店はもちろんですが生産・流通業も大変だと思います。

栗原 お客様に1足捨てていただくには、お困りません。捨てても欲しくなる靴を作らないといけません。これが難しいです。

## 訪都中の活動（複数回答）

日本食を楽しむ	88.7%
ショッピング	74.9%
街歩き	73.1%
歴史的景観、寺・神社・日本庭園	51.7%
自然・景勝地観光	34.0%
日本食以外の料理	27.8%
テーマパーク	24.1%
ホテル・旅館滞在を楽しむ	19.0%
美術館・博物館	17.6%
日本現代文化	14.6%
日本伝統文化	13.9%
親族・知人訪問	13.0%
ナイトライフ	11.7%
アミューズメント	10.9%
日本の産業・産業遺産	7.9%
スパ・エステ	5.7%
イベント・祭り	5.3%
スポーツ観戦	3.0%
スポーツ体験	1.6%
その他	18.8%

## ★訪都活動

訪都中に行った活動は表のように「日本食を楽しむ」が88.7%と多かった。

栗原 最近高齢者が安価なスニーカーを履いているのをよく見かけますが、足にとつては機能面も重要なことで、啓蒙活動なども必要ではないのでしょうか。

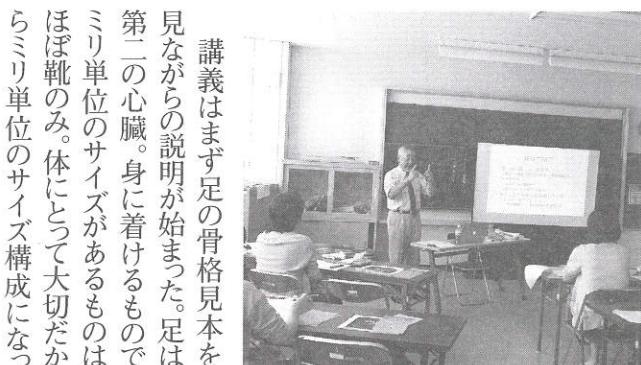
大野 良い靴を履かないと体に悪影響があるという情報を知らせることも大切です。プラスアルファーをどのよに訴えてゆくのか大変に難しいことです。

栗原 やはり売上上げを見るのではなく、中身を重要視することと、しっかりととしたアイデンティティーを持つこの方が課題でしょう。

栗原 お客様に1足捨てていただくには、お困りません。捨てても欲しくなる靴を作らないといけません。これが難しいです。

大野 やはり売上上げを見るのではなく、中身を重要視することと、しっかりととしたアイデンティティーを持つこの方が課題でしょう。

栗原 厳しい経済環境の中でのいろいろご苦労、ご努力されている様子がわかりました。貴社が今後ますます発展されることを願います。ありがとうございます。



平成27年10月28日水曜日、午前9時30分より松ヶ丘小学校PTA主催の文化委員会講座「子どもの足のための靴選び」が小学校校内で28名が参加して開催された。講師には日本靴小売商連盟シュー・フィッター講師一般社団法人東靴協会会長の小堤幸雄氏が担当した。

## PTA文化委員会講座開催 松戸市立松ヶ丘小学校

## PTA文化委員会講座開催

平成27年10月28日水曜日、

午前9時30分より松ヶ丘小学校

PTA主催の文化委員会講

座「子どもの足のための靴選

び」が小学校校内で28名が参

加して開催された。講師には日本

靴小売商連盟シュー・フィッタ

ー講師一般社団法人東靴協会会長

の小堤幸雄氏が担当した。

いる。体全体の骨206個の

うち4分の1を足の骨が占め

ており、内側・外側の縦アーチと

横アーチが体重を支え、バランス

を保っている。ところで、同じ23

センチでも、子どもと大人の靴

は同じなのか? 子どもの骨は中

足骨の長さが違うことから、屈

曲部の位置が違うため、子ども

はやはり子ども靴を履くべきで

ある。

子どもの足は成長とともに

変わっていくので、よく観察しつ

つも〇脚X脚などを気にしす

ぎない方がよい。いい足をつくる

ためにも裸足で砂場や芝生で

遊ぶ。幼児子どもの足は2歳

くらいまでは年間2センチ、そ

の後は1センチ程度大きくなる。

8歳くらいまで骨格が変化し、

女性は16歳、男性は19歳あた

りまで成長する。

12歳くらいまでは3ヶ月に一

度は靴底の減り具合をチェック

する。発汗も多く一晩では汗が

乾かないのに、3足くらいを履

か。見ながらの説明が始まつた。足は

第二の心臓。身に着けるもので

ミリ単位のサイズがあるものは

ほぼ靴のみ。体にとって大切だか

らミリ単位のサイズ構成になつ

た。

講義はまず足の骨格見本を

見ながらの説明が始まつた。足は

第二の心臓。身に着けるもので

ミリ単位のサイズがあるものは

ほぼ靴のみ。体にとって大切だか

らミリ単位のサイズ構成になつ

た。

見ながらの説明が始まつた。足は

第二の心臓。身に着けるもので

ミリ単位のサイズがあるものは